

# IT 活用実践事例

高等学校  
3年  
会計実務

## 職業観を育てるIT活用

～はばたけ 未来へ！一流のビジネスマンを目指して～  
宮城県志津川高等学校 商業科 教諭 卯野 友美

### 1 学習の概要

#### キーワード

会社における会計の役割

企業研究を生かした職業教育

ITを利用した財務分析

面接練習あれこれ

#### IT活用のポイント

ITを活用した適切な職業選択 = 職業観の育成

- ・会社レポートの作成
- ・会社レポートを生かした面接練習
- ・会社の財務諸表分析  
～会社の将来性を分析する～

#### 単元名

会社と会計

#### 単元の目標

・今日どんな仕事に就いたらよいか分からないという生徒が多い。自分が入社したいと思う会社レポートの作成を通してしっかりとした職業観を育てるのがねらいである。

#### 本時の学習

- ・会社レポートの作成

#### 本時の目標

- ・自分が受験したい就職先を見つける
- ・会社の内容を調べ入社試験のときの材料とする

#### 本時の活用コンテンツ

検索サイトYAHOO JAPAN

検索サイトGoogle

#### 補助資料

- ・会社レポート作成の手引き  
(プリント)

#### 単元計画 (3時間扱い)

- ・ 1時間目：会社について
  - ・会社の種類について (有限会社・株式会社・その他の会社)
  - ・自分が入社したいという会社の概要を調べ、たくさんの情報を集める。集めた情報は項目ごとにレポートとしてまとめる。
  - ・会社のレポートを実際に入社試験にどのように役立てるのか考察させる。
- ・ 2時間目：会社の財務分析
  - ・株式会社の財務諸表をホームページからダウンロードし、財務分析をさせる。
  - ・営業利益率、当期利益率、流動比率、固定資産比率、商品回転率、売上原価率を計算させる。計算するときはエクセルのソフトを使用する。
- ・ 3時間目
  - ・財務分析を通して企業の将来性を分析する。
  - ・自分が入社したい会社の財務分析をし、その会社がどんな特徴を持っているか分析する。

#### 本時の学習 (50分)

##### 学習活動

1. 会社の種類についての基礎知識を確認させる。
2. 自分が入社したい会社の概要を調べる (社長の名前、社員数、資本金、売上、純利益、会社の経営戦略など)
3. 調べたものを印刷させレポートしてまとめる。

##### 指導上の留意点

有限会社・株式会社について生徒に質問し、会社ごとの違いについて説明する。

会社のホームページと一太郎ソフトを開き、調べた内容をまとめさせる

レポートは提出させる。

## 2 実践のポイント！

### ホームページの活用

「会計実務」では、生徒の要望に答え7月の1ヶ月間だけを職業観を育てるための学習とした。「どんな仕事に就きたいの？」と聞いても「分からない」と答える生徒が多いためである。

まずは、自分が入社したいと思う会社のホームページを調べることにより仕事に対する興味を持ってもらおうというのがねらいである。

求人票で情報を見るのとは違い、会社の雰囲気により詳しく具体的に分かるのがホームページのよいところである。

### 会社の概要を検索！！

本実践では、まずインターネットを活用して会社のホームページを開きその中から知り得る情報を収集・整理させることとした。

調べた内容は会社名、社員数、社長の名前、資本金、売上、純利益、会社概要、経営目標、経営戦略などである。

このように会社についてたくさんの興味ある内容を調べることにより、職業意識と勤労意欲を育てるのがねらいである。

### 会社の財務諸表評分析を簡単

会社の財務諸表をホームページからダウンロードし、「営業利益率・当期利益率・流動比率・固定資産比率・商品回転率・売上原価率」を計算させる。

計算するときは**エクセル**のソフトを使用する。

財務分析の結果をプリントに書き込み提出。

## 3 生徒たちは？

### 子どもの姿

インターネットの活用により、会社の雰囲気をより具体的に確かむことができ仕事に対して興味を持った生徒が多かったようです。概要を具体的に調べることにより、明確な職業意識を持った生徒もいました。

### 生徒の声

- ・自分で調べてまとめる作業は興味のあるものだとあっという間にできあがるのだなと思いました。
- ・会社の雰囲気を知ることにより面接の良い材料になりました。
- ・自分の希望していた仕事にぴったりの会社を見つけることができました。
- ・会社の規模が分かり大変勉強になりました。

